# ふくいの逸品テストマーケティング支援事業 2023年4月~2024年1月実施予定(公益財団法人ふくい産業支援センター)

### 【課題】

自社商品の販路拡大のための支援として「バイヤー」向けの商談会・展示会を実施しているが、「消費者」の声を活かすための施策がなく、次の機会の確保が課題である。

- 試験販売の機会
- ・消費者ニーズを活かした商品開発やマーケティングの 能力向上の機会(セミナー等)



### 【目的】

自社商品に対する消費者の声を すくい上げる機会を設け、専門 家からのフィードバックにより 商品開発のブラッシュアップや マーケティング能力の底上げを 図り、販路拡大につなげること を目的とする。



【都道府県の施策との連携・親和性】

当センターは、福井県の補助を受け、中小企業の販路拡大を目的とした次の事業を実施

- ①大規模展示会への出展支援 (年2回)
- ②商談会の開催(年3回)
- ③テストマーケティング旅費支援

本事業実施により、以下を期待

- ・対バイヤ-成約率のUP (①②)
- ・ テストマーケティング旅費支援の 利用促進 (③)

### 【本事業の内容】

# 都市圏におけるテストマーケティングおよび 試験販売を実施するポップアップストアの出店支援

対 象 主に、以下の条件を満たす企業

- ・福井県内の中小企業、小規模事業者
- ・取扱商品カテゴリ(下記)に合致する自社商品を扱っている企業
- ・求評・試験販売を実施するスタッフを派遣できる企業

公募

当センター利用 企業 (補助事業等)

専門家からの 紹介

専門家

百貨店

専門

委託費

• 指導料

・展示台製作

・旅費交通費

研修講師謝金

参加企業全社

分の借料

(出店料)

行政・他支援機 関からの紹介

# $\frac{1}{\sqrt{1}}$

フィードバック件数:10件

(メディア掲載回数等の増)

### 【波及効果】

および売上増

【成果月標】

参加企業:10計

満足度:90%以上

研修、テストマーケティング、フィードバックの実施により、商品開発力、マーケティング力を養って魅力ある商品づくりの流れをつくり、令和6年春の北陸新幹線敦賀延伸に向け、県産品の販売促進の土台づくりに貢献する。

# 7

出品商品の認知度向上

### 【将来の支援目標】

県補助事業(展示会・商談会) と本事業との相乗効果、商品開 発や各種研修事業等の活用によ る販路拡大

- ・魅力ある県産品の増
- ・多様な流通チャネルに よる収益力の向上 (直販、EC販売、卸売等)

# STEP1

【テーマ例】

- ・売れる商品づくりの考え方 (マーケティング、ブランディングの視点)
- ・求評の方法 (ヒアリンクのポインド、アンケート作成)
- ・商品陳列の考え方と「魅せ方」

【実施方法】オンラインまたは対面 【開催回数】3回

STEP2

現地 指導

- ・ディスプレイ、デザインの指導
- ・テストマーケティングのサポート
- ・個別相談

etc

テ テス ィト 参加者数:福井県内企業10社

期間:4日間(準備含む)

場所:都市圏百貨店等の店舗における

ポップアップストア

取扱商品:

例)福井県産品の工芸品、 雑貨など

STEP3

フィード バック

 $\rightarrow$ 

各企業の課題に合わせた支援メ ニューの利用を促進

県補助事業(展示会・商談会)、 商品開発補助金、各種研修事業等

さらなる 販路拡大へ

支援

ン